

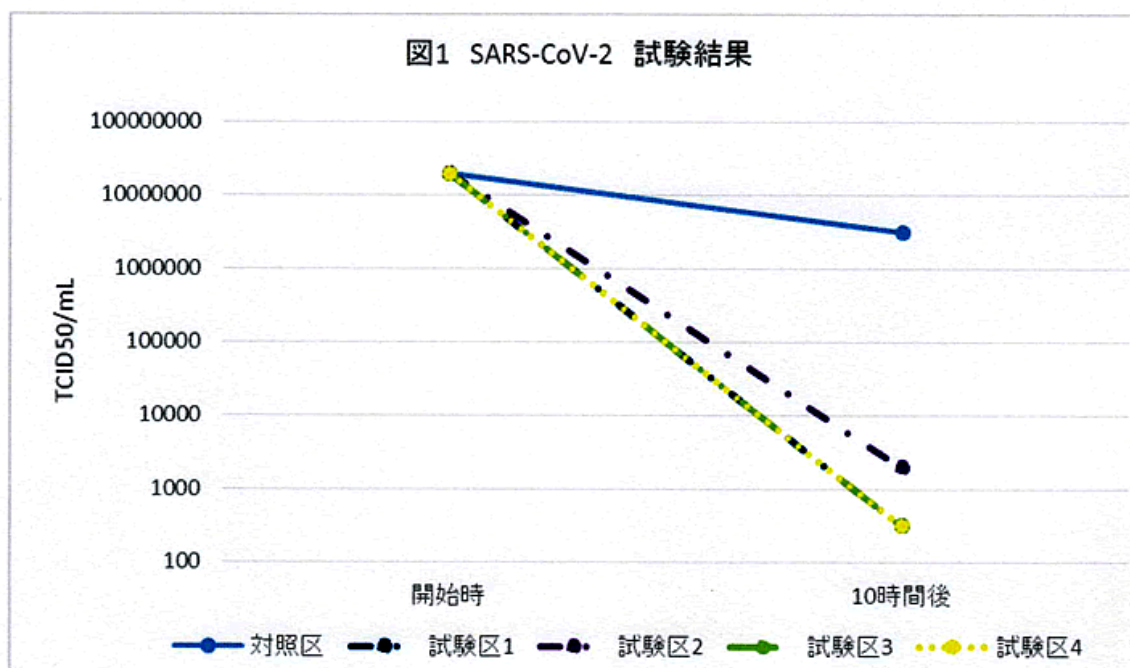
試験資材のウイルスに対する不活化効果試験  
 —試験報告書—  
 試験番号：217072N

株式会社 食環境衛生研究所  
 〒334-0005 埼玉県川口市里 404-2  
 群馬県前橋市荒口町 561-21  
 Tel027-230-3411  
 Fax027-230-3412

1. 表題  
試験資材のウイルスに対する不活化効果試験
2. 試験番号  
No.217072N
3. 目的  
試験資材と新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）を反応させた時のウイルス不活化効果を確認するために実施した。
4. 試験管理組織  
試験依頼者の名称及び所在地  
名称 株式会社 ビフォーアフター  
所在地 〒334-0005 埼玉県川口市里 404-2  
  
実施機関の名称、所在地及びその長の氏名  
名称 株式会社 食環境衛生研究所  
所在地 群馬県前橋市荒口町 561-21  
氏名 代表取締役 久保 一弘  
  
試験実施責任者の氏名  
上谷 智英  
  
試験担当者の氏名  
遠藤 昇里
5. 試験スケジュール  
試験受託日 2021年4月20日  
試験開始日 2021年8月24日  
試験終了日 2021年9月28日
6. 試験資材  
チタンテックス  
※対照資材として滅菌リン酸緩衝液を使用した。

・1・

No.217072N



## 12. 考察

今回、試験資材の SARS-CoV-2（新型コロナウイルス）に対する不活化効果試験を実施した。

その結果、試験資材①、試験資材③及び試験資材④において、10時間で99.99%以上、試験資材②において、99.93%の不活化効果があることが判明した。